

平成28年度

## スクールバス乗務員研修会

5月31日火曜日、高等部校舎音楽室において、スクールバスの乗務員さん向けの研修会を行いました。この研修は、スクールバスの乗務員さんに、知的障害のある児童・生徒について、より深く理解していただき、日頃のスクールバス運行での児童・生徒への支援に役立てていただくことをねらいとして毎年実施しています。今年度も講師として「大田区知的障害者育成会あんしんネット部バリアフリーすすめ隊」の皆様にご協力いただきました。

研修は、パワーポイントの分かりやすい映像と説明に加え、障害のある児童・生徒の視覚的な特性や聴覚的な特性、手指の動きの体験のできる教材をたくさんご用意いただき、和やかな雰囲気の中、約1時間30分のワークショップ形式で実施しました。障害の疑似体験を、日頃接している児童・生徒をイメージしながら体験することで、それぞれの行動には背景があること、それをどう支援していくかということが大切であるということを皆で共通理解しました。児童・生徒とコミュニケーションをとる際に「肯定的」「具体的」に話すことなどの大切さも学ぶことができました。「大田区知的障害者育成会あんしんネット部バリアフリーすすめ隊」の皆様、ありがとうございました。



細かい作業を苦手とする児童・生徒の気持ちを実感してもらう体験として、軍手を二重にはめて小さなシールを制限時間内に貼る体験をしました。とても難しいです。



乗務員さんが、児童・生徒役に扮した講師の方から、着用したジャージのファスナーを突然上げたり下げたりされる体験をしました。こだわりを優先して行動する障害特性を体験しました。



文責：岡戸 繁樹